

【独立行政法人国立高等専門学校機構】

令和元年度(平成31年度)第1四半期における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの 金額、もしくは最低 限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
1	一般社団法人 全国高等専門学校連合会	法人会費	285,000	15,000	4月23, 24, 25, 26日 5月7, 8, 10, 13, 15, 17, 24日 (19校から支出)	会員となることにより、国公立高専の枠を超えた競技大会に参加することができ、学生に目標を持たせ充実した学生生活を送らせるため。公私立を含めた高専の最新の情報を得るため。連合会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
		分担金	7,514,000	264,000 200,000 60,000 30,000 20,000	4月23, 24, 25, 26日 5月6, 7, 8, 10, 13, 15, 17, 24日 (16校から支出)	高専体育大会、デザインコンペティション、プレゼンテーションコンテストの開催費として拠出している。連合会としてキャンパスを単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
2	公益社団法人 日本図書館協会	年会費 (施設会員)	1,093,000	23,000 37,000 50,000	4月3, 4, 5, 8, 9, 10, 11, 12, 15, 16, 22, 26日 5月7, 10, 16, 24日 (32校から支出)	図書館の最新動向及び関連法令について把握し、また、設置する図書館の運営を行うためには、他自治体や大学の設置する図書館の情報を得ることが必須であり、当該情報は(特社)日本図書館協会会員にならなければ収集が困難であるため。協会として図書館を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。  [最低限度以上の会費を支払っている理由] 会費の別により提供される資料に差があり、各学校の判断により支払う会費区分に差が出ているため。	公社	国所管
3	一般社団法人 九州経済連合会	法人会費	1,050,000	150,000	4月9, 15, 16, 17, 18日 5月10日 (7校から支出)	産学連携及び国際交流の推進並びに減少傾向にあるインターンシップの受入企業先の新規開拓のため、九州経済連合会の会員で構成されている産業振興委員会及び国際委員会に参加し、産業界の最新情報の入手及び意見交換を行うため。また、大学学長、高専校長等が参加する「産学連携懇談会」及び大学及び高専の産学連携センター長等が参加する「産学連携連絡会」において、意見交換及び取組み事例の紹介等を行うことにより、九州・山口地域の地域社会発展に資することができる。各校を主体として活動に参加しているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
4	公益社団法人 日本工学教育協会	団体学校団体 会員	1,050,000	70,000	6月5, 7, 8, 10, 14, 18, 20, 21, 27日 (15校から支出)	研究及び工学教育に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。また、企業との繋がりがりや連携が密にとれ、教育や人材育成についての企業の考えやニーズを知ることができ、学生の就職に関して、企業の良質な就職・採用情報が入手できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	公社	国所管
		関東地区工 学教育協会 団体会員会 費	80,000	20,000	6月8, 20, 21, 27日 (4校から支出)			
		中国・四国地 区工学教育 協会団体会 員会費	180,000	30,000	6月5, 7, 10, 18日 (6校から支出)			
		東南アジア太 平洋地区工 学教育協会 会費	39,000	13,000	6月25, 27, 28日 (3校から支出)			
5	一般財団法人 国際ビジネス コミュニケーション協会	賛助会員会 費	925,740	102,860	4月1, 2, 4, 16日 5月14, 16, 24日 (9校から支出)	会員となることにより、一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が実施する資格試験の受験料が値引きとなり、非会員価格で受験する際に支払う総額よりも、受験料と会費の総額のほうが安価であり、経済的利益が確保できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
6	一般社団法人 大学コンソーシアム熊本	法人会費	459,200	459,200	4月16日	会員になることにより、熊本県内にある大学・高専等が協力して、高等教育機関の教育・研究の充実を図ることが可能となり、地域の行政や産業界と連携しながら、地域社会の教育・文化の向上・発展に貢献することができる。 また、熊本県内高等教育機関の研究者一覧に研究テーマ等を掲載することにより、大学・高専の枠を超えて熊本地域に研究内容等を紹介でき、地域連携・社会貢献の一層の推進が可能となる。	-	-

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める 会費一口当たりの 金額、もしくは最 低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
7	公益財団法人 大学セミナーハウス	準協力会員 校会費(法 人、年会費)	200,000	200,000	4月1日	会員として参画することにより、同法人が実施する各種研修・セミナーへの参加費及び同法人が管理運営する研修室の利用料金が一般料金と比較して割安な特別価格の適用となる。また、当該法人主催の研修・セミナーへの参加を通じて教職員の能力向上を図るため。	公社	国所管
8	一般社団法人 教育ネットワーク中国	法人会費	100,000	100,000	6月3日	本法人は中国地区高等教育機関、地方公共団体、企業で構成されており、単位互換、生涯学習、産学官連携において大きな役割を果たしており、教育研究上不可欠であるため。	-	-
9	一般社団法人 大学ICT推進協議会	年会費 (正会員)	100,000	100,000	5月21日	会員となることにより情報通信技術を活用した高等教育・学術研究機関における活動状況等の情報が得られ、教育・研究活動に資することができるため。	-	-
10	一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸	法人会費	200,000	200,000	4月2日	会員となることにより、兵庫県内の大学・高専等が連携を深化させ教育研究を一層充実発展させるとともに、産学官の連携により地域社会の活性化と発展に貢献するため。	-	-
11	北九州地域産業人材育成 フォーラム	法人会費	300,000	300,000	5月10日	北九州地域に関する最新情報収集等を行い、地元企業及び大学等との連携を深め、学内で情報を共有し、今後の本校の教育・研究活動、産学連携事業等の学校運営に役立てるため。	-	-
合計			14,625,940					

※公益法人の区分欄の「特社」は特例社団法人を、「公社」は公益社団法人を、「公財」は公益財団法人をそれぞれ表す。